

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 横浜市立汐見台小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 9 「 思い出いっぱいいたしたちのみち 」
単元名 (全30時間)	まちのすてきなところを見つけよう
学習のねらい	自分たちの住んでいる汐見台のまちのお気に入りの場所を調べて紹介する。
学習内容	1 まちたんけんをする。 2 自分たちの住んでいるまちについて知る。 3 調べたことを紹介する。 4 振り返りを行う。
参考資料	汐見台自治会のHP
準備品	タブレット端末・画用紙・のり等
実施場所等	教室・汐見台のまち

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	○昨年度の振り返り ・身についた力 ・身に付けたい力	○1年生の学校探険からまちたんけんへと広がるようにする。	・発言
4	○授業計画作成 ・誰に伝えるのか ・何をやるのか ・どうやってやるのか	○授業の流れがわかるように、記録を残し、掲示しておく。	・発言、ワークシート
14	○まちたんけんの活動 ・まちについて知る ・インタビューする ・写真をとる ・まとめる	○実際に、まちに出て様子について知る機会を設ける。 ○まちのよさが伝わるように話し合う。	・観察、発言、ワークシート
8	○発信する ・地域、家族に向けて	○地域の掲示板などに貼ったり、伝えさせていただいたりする。	・観察、発言、ワークシート
2	○振り返りを行う ・できるようになったこと ・身に付いたこと	○自分たちができるようになったことについて振り返える。	

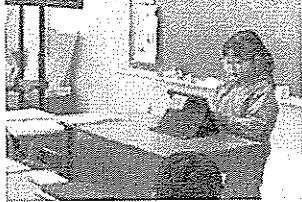
<留意点>

○交通安全に気を付けて、なるべく多くのまちの景観に関わることに気付くことができるようにしていく。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立汐見台小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
6	校舎内	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生への学校を案内 ・まち探検を行う前に、「見る」「伝えること」など、ポイントを確認。 ・まち探検に向けた計画 ・ 		<ul style="list-style-type: none"> ・1年生に向けて紹介することができ、喜んでいた。 ・学校探検だけでなく、学校の外も探検してみたいと関心を広げた。
4	商店会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校近辺の探検。 		<ul style="list-style-type: none"> ・見つけたお気に入りの場所や、疑問に思ったことなどをたくさん発見することができた。 ・とくにどこを詳しく見てみたいかをみんなで話し合った。
2	焼き鳥屋	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが見てみたいという希望が強かつた交番、焼き鳥屋を見学しに行き、質問をしたり話を聞いたりした。 		<ul style="list-style-type: none"> ・焼き鳥屋では、調理をする場所や、食材の保存方法の工夫など直接聞くことで新たに分かったことがたくさんあった。
2	交番	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが見てみたいという希望が強かつた交番、焼き鳥屋を見学しに行き、質問をしたり、話を聞いたりした。 		<ul style="list-style-type: none"> ・交番では、まちを守るためにどのようなことを日頃からしているのか詳しく知ることができた。

6	教室	<ul style="list-style-type: none"> 新たに発見したことや分かったことなど、国語の書く学習と関連してまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 「はじめ」「中」「おわり」で「知りたかったこと」「分かったこと」「思ったこと」をまとめることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> まちの新たな一面や、今まで気になっていたことが分かってよかったと心り返っていた。
4	福祉会館・汐見台文庫	<ul style="list-style-type: none"> もっと行ってみたいところを話し合い、福祉会館と汐見台文庫へ行くことが決まった。 福祉会館と汐見台文庫へ見学に行き、質問をしたり話を聞いたりした。 		<ul style="list-style-type: none"> 福祉会館・汐見台文庫での活動、地域のまちの人々のためにあることを実感することができた。
6	教室	<ul style="list-style-type: none"> これまでのまちで見つけた素敵なところについて、みんな伝えたいことをまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 撮影した写真やポスターを用いて、紹介に向けて準備をした。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器の使い方を新たに知ることができた。 伝わりやすいようにする工夫について考えることができた。
2	教室	<ul style="list-style-type: none"> まちの素敵なところを発表する。 		<ul style="list-style-type: none"> まち探検や発表を通して、これまで知らなかった自分のまちの素敵なところをたくさん見つけて実感することができた。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- ・学校の近くのどこへ行けば、子どもたちが関心をもつことができるのか、事前に散策を行うなど、教師側が見通しをもつことができるようになってきた。
- ・普段あまり関わる機会はないが、今回のまち探検をきっかけに地域の方々と関わることができる機会を意図的につくった。
- ・「～を見つけた」と、発見したことだけに終始するのではなく、そこで活動したり働いたりしている人々の思いや工夫に気づくことができるよう努めた。
- ・生活科だけで完結するのではなく、国語や道徳など、教科横断的に学ぶことができるよう学年間で相談をして学習計画を練ってきた。
- ・事前に先方に子どもたちの疑問を伝え、学習の意図について理解していただけるように努めた。

(2) 実施にあたり苦労した点

- ・探検に行く場所が限られてしまうため、教師側が探検する場所をよく考えて進めていく必要があった。
- ・人数が多いため、安全面で付き添いの人員を確保したり時間を調整したりした。
- ・国語に関連して学習を進めてきたが、子どもにとっては、書いたり話したりするテーマとして難しいように感じているようだった。

(3) 児童の反応

- ・学校探検から、まち探検へと関心を広げて学習に取り組む様子が見られた。
- ・これまで何気なく地域にあった施設について、実際に話を聞いたり、質問をしたりすることで、新たなことを知ることができ、自分たちのまちへ親しみをもつことができた。
- ・疑問に感じたことについて、調べたり質問をしたりすることで解決することができた。
- ・自分が見つけたものや新たに分かったことについて、発表することができた。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・まち探検を行う前には、教諭側が地域のことについてあまり詳しくなかったが、事前に調べたり実際に様子を見に行ったり、地域の方々とのやり取りを行ったりすることで、子どもたちに伝えたいという思いをもつことができた。
- ・子どもたちの学習への協力を快く引き受けてくださり、地域の方々の温かさと思いを実感し、感謝の気持ちを抱いた。

(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)

- ・近くにあるスーパーが閉店してしまい、まち探検や社会科などの学習で見学に行くができる場所が今以上に限られてしまう。地域の方々と関わることができる場が学校近辺でどこにあるのか、学校側として地域の方々との関わりを広げていくことができないか、全校で考えしていく課題であると感じた。